

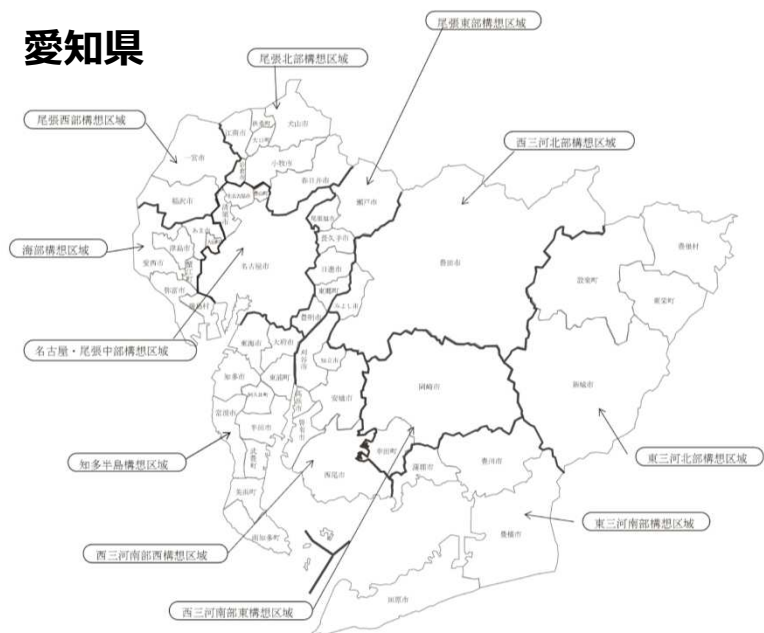
愛知県

地域医療構想の推進について

愛知県では、平成28年10月に愛知県地域医療構想を策定後、現在、地域医療構想調整会議を原則年2回の頻度で開催し、地域医療構想の達成に向けた議論を行っています。

1 都道府県及び構想区域の基礎情報

愛知県

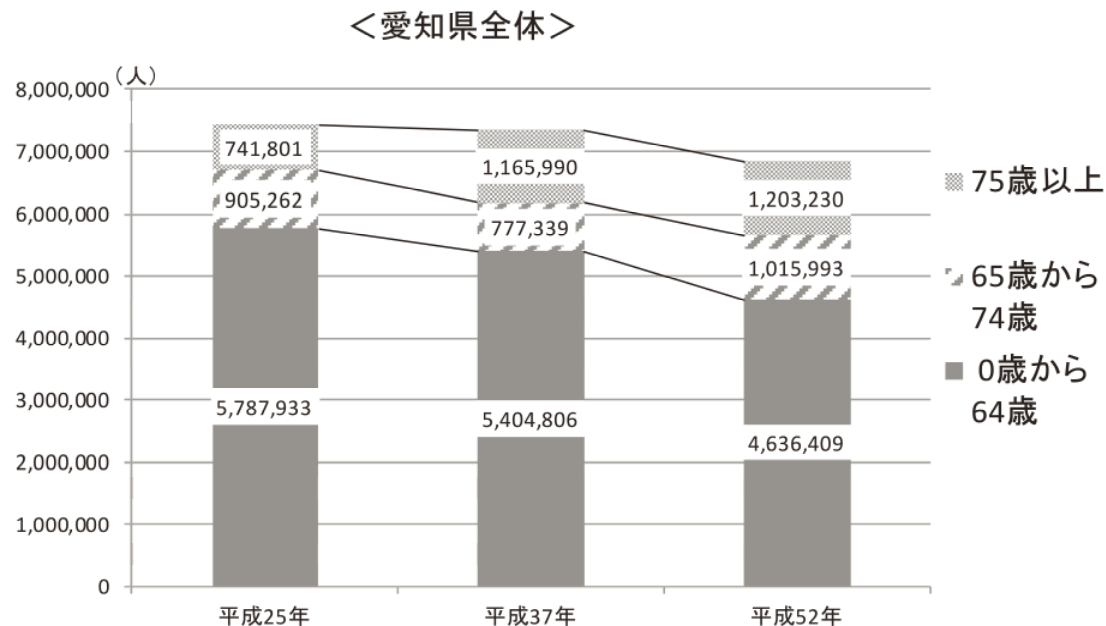


構想区域	人口	市町村数	報告対象病院数	公立	公的	その他	報告対象有床診療所	医師数	人口10万対
名古屋・尾張中部	2,435,443	4	124	5	20	99	100	14,310	587.6
海部	329,882	7	9	2	1	6	17	1,167	353.8
尾張東部	467,403	6	16	1	3	12	22	3,440	736.0
尾張西部	516,061	2	17	3	2	12	28	2,413	467.6
尾張北部	731,391	7	20	2	2	16	41	3,092	422.8
知多半島	620,322	10	14	4	1	9	26	2,091	337.1
西三河北部	481,823	2	14	1	2	11	13	1,927	399.9
西三河南部東	414,201	2	21	2	2	17	22	1,366	329.8
西三河南部西	680,729	6	12	2	1	9	13	2,958	434.5
東三河北部	58,012	4	5	2	0	3	5	187	322.3
東三河南部	699,729	4	32	3	2	27	28	3,194	456.5

構想区域	平成28年度病床機能報告における病床数								2025年病床数の必要量				
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	非稼働病棟	未報告	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
名古屋・尾張中部	6,280	8,634	2,270	4,389	685	(561)	0	22,258	2,885	8,067	7,509	3,578	22,039
海部	187	847	380	530	124	(14)	0	2,068	192	640	772	377	1,981
尾張東部	1,967	1,509	142	793	207	(196)	0	4,618	799	2,309	1,374	786	5,268
尾張西部	102	2,363	598	667	96	(74)	0	3,826	407	1,394	1,508	613	3,922
尾張北部	652	2,606	638	1,293	93	(79)	0	5,282	565	1,822	1,789	1,209	5,385
知多半島	209	1,921	400	289	132	(132)	0	2,951	319	1,108	1,209	674	3,310
西三河北部	440	1,332	261	586	25	(0)	0	2,644	368	1,128	990	578	3,064
西三河南部東	302	982	340	662	20	(26)	0	2,306	231	706	902	486	2,325
西三河南部西	1,561	1,382	744	1,120	26	(20)	0	4,833	585	1,703	1,770	940	4,998
東三河北部	0	166	75	195	34	(34)	0	470	19	103	70	75	267
東三河南部	758	2,441	608	2,831	130	(61)	0	6,768	537	1,633	1,587	1,457	5,214

2 愛知県の特徴

(1) 人口の見通し



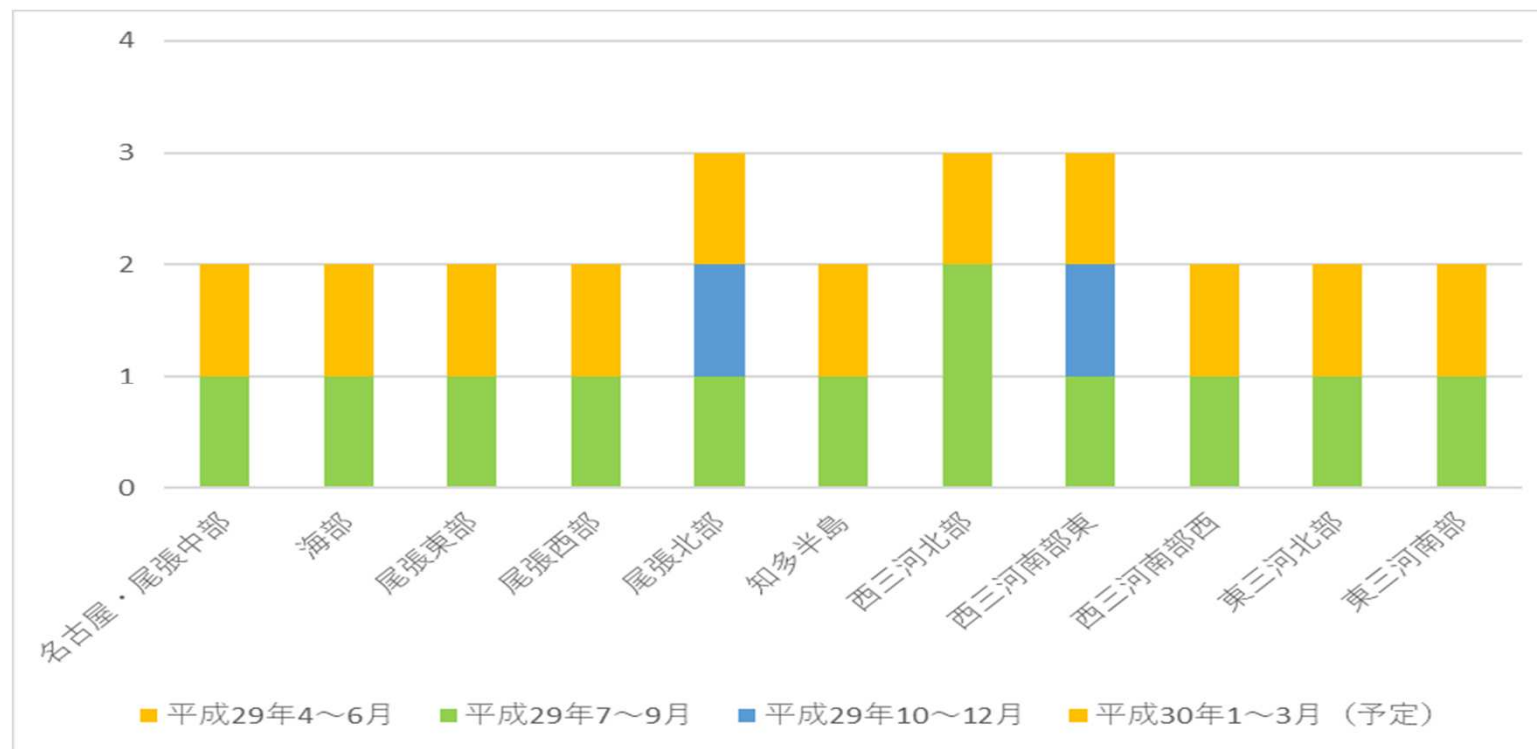
(2) 医療資源等の状況

○ 人口10万対の病院等の医療施設数、病床数及び医療施設従事者数を全国平均と比較すると、本県はいずれも低い水準にありますが、病床100床対の医療施設従事医師数及び病院従事看護師数では、全国平均を上回っています。

○ 本県の救命救急センター数は、東京都について全国で2番目の設置数となっています。

3 地域医療構想調整会議における議論の進捗状況

■ 構想区域ごとの調整会議の開催状況（開催延べ回数）（平成29年12月末時点）



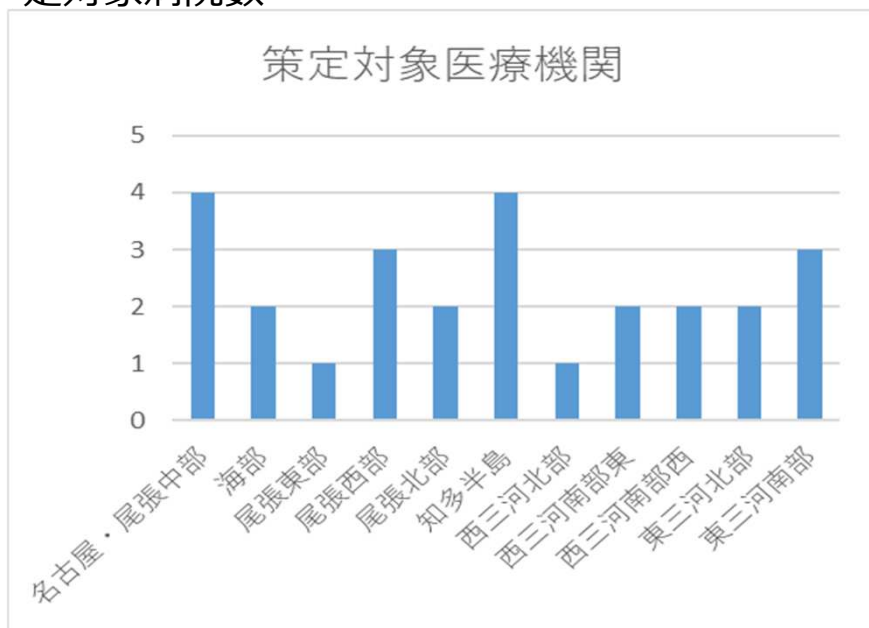
■ 意見交換会等の取り組み例

【名古屋・尾張中部構想区域 等】

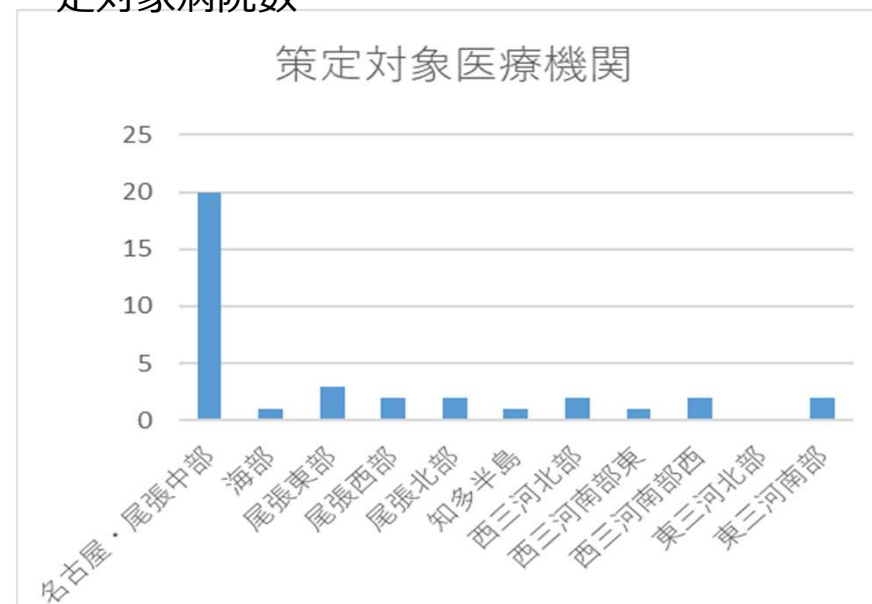
県職員が、病院団体主催の会議等に参加し、地域医療構想の意義や調整会議の議論の概要について説明した。

4 新公立病院改革プラン及び公的医療機関等2025プランの進捗状況

- 構想区域ごとの新公立病院改革プランについて、調整会議での議論を開始した病院数／策定対象病院数



- 構想区域ごとの公的医療機関等2025プランについて、調整会議での議論を開始した病院数／策定対象病院数



※公立、公的ともに、すべてのプランについてH29年度中に議論開始予定

- プランの活用について

2～3月	3月末	4月～6月	7～8月	平成31年2～3月
プランの提示 及び説明	質問等取 りまとめ	プラン策定対象医療 機関と調整 (質問等に対する 対応案の整理等)	・プランに対する質問等 を踏まえた具体的対応 方針の協議 ・具体的対応方針の決定	<div> ・協議の継続 ・必要に応じてプラン 修正を議論 </div>
調整会議			調整会議	調整会議

5 地域医療構想の達成に向けた独自の工夫

非稼働病床の理由や今後の病床機能の転換予定等を各医療機関に確認するための調査を、平成29年11月に実施しました。

（調査対象：病床機能報告対象の全医療機関）

病院 286施設 有床診療所 324施設 回答率100%

【調査項目】

○4機能別の報告病床数（平成29年7月1日現在、6年後）

- ・昨年度から変更があった場合、その理由
- ・6年後に転換予定がある場合、その理由

○非稼働病床数（過去2年（平成27年7月1日～平成29年6月30日））の有無

- ・病棟すべてが非稼働の場合、その理由
- ・病床利用率

○地域医療構想を踏まえた今後の役割について

（救急医療等を担う中心的な医療機関のみ）

※調査結果は、今年度第2回目（平成30年2月～3月開催）の調整会議において情報提供。

6 医療機関の再編・統合の参考事例

現在のところ、特になし

7 都道府県としての来年度への抱負

地域医療構想調整会議の運営について

地域医療構想調整会議を2回（8～9月頃、2～3月頃）開催するとともに、県下病院5団体が結成した病院団体協議会を始めとする各構想区域の地域医療構想の推進に向けた医療機関相互の協議を踏まえながら、プラン策定対象医療機関及びその他の医療機関の具体的対応方針の協議や、非稼働病棟を有する医療機関への対応の検討などを実施していく。

医療機関の機能分化・連携の支援について

医療介護総合確保基金（回復期病床整備事業）の計画内容を地域医療構想調整会議へ意見聴取し、調整会議で適当である旨の意見が付されることを交付の要件とすることで、各構想区域の地域医療構想の達成に向けた病床の機能分化・連携を推進していく。

介護施設・在宅医療等の整備について

医療サービスと介護サービスが地域の実状に応じて提供されるよう、県や市町村の医療・介護担当者などによる検討等を行っていく。